

町政 HOT NEWS

受賞

長年にわたり学校教育に尽力
増尾仁一さんが瑞宝双光章を受章



元公立中学校長
増尾 仁一さん
(西ノ根宮内中島・24区)

増尾仁一さん(西ノ根宮内中島・24区)が瑞宝双光章を受章しました。増尾さんは、大泉北中などの学校現場で38年間、大泉町教育長として4年間務めるなど、長年にわたり学校教育

に尽力してきました。今回の受賞はその功績が評価されたものです。増尾さんは「先輩や同僚、教え子たちに恵まれ、充実した教員人生を全うできました。教育では人と人とのつながりを大切にするのを伝えてきたので、今でも連絡をくれる教え子がいることに喜びを感じます。部活指導などで家にはないこともあり、家族には迷惑をかけたときもありました。いつも支えてくれた妻と子どもたちには感謝を伝えたいです」と話していました。

受賞

長年にわたり統計調査員として尽力
増尾公次さんが瑞宝単光章を受章



統計調査員
増尾 公次さん
(西ノ根宮内中島・24区)

増尾公次さん(西ノ根宮内中島・24区)が瑞宝単光章を受章しました。増尾さんは、昭和58年から現在に至るまで、総務省、経済産業省、農林水産省などが行う各種調査に数多く従事

してきました。今回の受賞はその功績が評価されたものです。増尾さんは「国の経済を支える重要な仕事として誠実に取り組んできました。調査では企業の情報を提供してもらう都合上、難しいこともありましたが、粘り強く説明をしてきました。今まで続けてこられたのも、協力してくれる事業者や事務局の皆さんのおかげだと深く感謝しています。今回の受賞を機に、これからの調査もより精進していきたいです」と話していました。

表彰

長年にわたり県全体の建設業界を牽引
又野繁さんが県総合表彰を受賞



県建設業協会理事
又野 繁さん
(大谷端宿赤東・31区)

又野繁さん(大谷端宿赤東・31区)が県土整備分野で県総合表彰を受賞しました。又野さんは、昭和46年に(株)徳川組を設立後、昭和50年からは同社代表取締役

役に就任。また、平成19年からは(一社)群馬県建設業協会理事や同協会館林支部副支部長を務めています。今回の受賞はその功績が評価されたものです。又野さんは「建設業界発展のための事業やコンプライアンスの徹底に取り組んできました。また、河川や道路の清掃活動や災害発生時のパトロール、被災地の復旧活動など、地域に根付いた活動も進めています。これも県や町のためです。引き続き尽力していきたいです」と話していました。

表彰

子どもたちに豊かな映像教育を
邑の映画会実行委員会が県総合表彰を受賞

邑の映画会実行委員会が地域づくり分野で県総合表彰を受賞しました。

邑の映画会は平成20年に設立して以来毎年、国内外の優れた映画作品の上映やワークショップ、映画監督の講演などで構成される映画会を開催し、豊かな地域づくりに貢献してきました。

代表の加藤一枝さん(光善寺・15区)は「子どもと一緒に世界の多様な映画を多く見てきました。受賞は大変うれしく、映画会を支えてくれた全ての人に感謝しています」と話していました。



一昨年のワークショップでは、フィルムを使った映写機での投影方法を子どもたちに教えました